

令和7年度 ふるさと未来講座「地域づくり」福井①

ひとりひとりの生き方が地域の未来をつくる
— 共感と理解をわけあえるところからはじめよう —

日 時：8月6日（木）19：00～20：30

講 師：株式会社 akeru 代表取締役 大連 達揮 氏

会 場：PLAYCE（福井市中央1丁目3-5 FUKUMACHI BLOCK 1階）



講座の前半は、講師の大連氏が若者と県や各市町の橋渡し役として、地域づくりの実践を行ってきた中での経験談を話していただきました。未来の「まちづくり」＝「人づくり」が大切であることを実感した、という大連氏。後半は「人づくり」に対する大切なマインドは何か、ということに参加者同士でワークショップ形式にて話し合いをしました。

「講師の先生のお人柄がよく、今の若者の熱を強く感じました」「地域関連の話はどの人も良く似た話ばかりするが、今回は根っこの部分を学べました」

「今、自分には何ができるか考え、できることから行動していきたい」などの感想が寄せられました。

ひとりひとりの生き方が地域の未来をつくる

～共感と理解をわけあえるところからはじめよう～

現在実践中!

わたしの

今後、実践してみたい!

地域での取り組み

募集期間:講座終了後～9月10日 多くのご回答ありがとうございます! いただいた取り組みを紹介します。

まち歩きイベントを
やってみたいです。

村の祭りで壮年団の団長として子ども対象のイベントを実施しました。(ビンゴ大会、お菓子のつかみ取り)子どもたちと一緒にチラシを作ったり配ったりしました。

認知症予防のワークショップを開催しました。

地区自治会の青壮年団活動に参加しています。毎年八月の地区の納涼祭の企画運営を中心に活動しています。地区のみんながつながりを持てるように心がけています。

地域の文化財神社の清掃ボランティアを募っています。街中の若い人が来てくれて見違えるほどきれいになっています。